

別表 4-3 歯科材料の ISO 規格評価項目 (義歯床用材料、歯冠材料、接着充填材料)

- ：規格値が設定されている，適用する品質評価項目。
 ●：規格値が設定されている，選択適用する品質評価項目。
 □：規格値等が規定されていない品質評価項目。
 ■：規格値等が規定されていない，選択適用する品質評価項目。
- △：要求事項ではない表示項目。
 ▲：要求事項ではない，選択適用する表示項目。

規格番号	規格名称	外觀	色調	透光性	不透明度	気泡	仕上面及び光沢	可塑性	ちよう(種)度	被膜厚さ	練和時間	操作時間	硬化時間	口くう内保持時間	光硬化深度	圧縮強さ	曲げ強さ	曲げ弾性率	接着	結合性	衝撃強さ	針入深さ・針入深さ比	色調安定性	吸水	溶解	崩壊率	環境光安定性	ヒ素含有量	鉛含有量	残留Znモリブデン	X線造影性
1567:1999	Dentistry - Denture base polymers	○	○	○	○	○	○	●									○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		
3107:2004	Dentistry - Zinc oxide/eugenol and zinc oxide/non-eugenol cements								●			○				●									●		○				
4049:2000	Dentistry - Polymer-based filling, restorative and luting materials		○						●			●	●		●		○						○	○	○	●				●	
6874:2005	Dentistry - Polymer-based pit and fissure sealants											●	●		●																
9917-1:2003	Dentistry - Water-based cements - Part 1: Powder/liquid acid-base cements	○	●						●		△	△	○			○							○	○	○	●		○		●	
9917-2:1998	Dental water-based cements - Part 2: Light-activated cements	○	●								△	●	●		○		○						●	○	○	○				●	
10139-1:2005	Dentistry - Soft lining materials for removable dentures - Part 1: Materials for short-term use										▲				□							○									
10139-2:1999	Dentistry - Soft lining materials for removable dentures - Part 2: Materials for long-term use																														
10477:2004	Dentistry - Polymer-based crown and bridge materials		●				●								●		●						●	●	●	●					
以下はJISの対応規格のうち廃止されたもの																															
10139-1:1991	Dentistry - Resilient lining materials for removable dentures - Part 1: Short-term materials								○														○								

別表 4-4 歯科材料の ISO 規格評価項目 (印象材、根管充填材料)

- ：規格値が設定されている，適用する品質評価項目。
 ●：規格値が設定されている，選択適用する品質評価項目。
 □：規格値等が規定されていない品質評価項目。
 ■：規格値等が規定されていない，選択適用する品質評価項目。
- △：要求事項ではない表示項目。
 ▲：要求事項ではない，選択適用する表示項目。

規格番号	規格名称	外観	色調	均一性	寸法	色による表示	押出し性	ちよう(稠)度	被膜厚さ	緩和時間	操作時間	硬化時間	口くう内保持時間	ゲル化温度	押出し温度	圧縮強さ	引裂き強さ	接着	ぜい(脆)弱性	永久ひずみ	弾性ひずみ	寸法変化	崩壊率	石こうとの適合性	X線造影性
1563:1990	Dental alginate impression material	○	○	○						○	○					○				○	○		○	○	
1564:1995	Dental aqueous impression materials based on agar			○			●	●						○	●		○			○	○	○		○	
4823:2000	Dentistry—Elastomeric impression materials			○				○		○	○		△							○	○	○		○	
13716:1999	Dentistry— Reversible-irreversible hydrocolloid impression material systems			○	○			●	●	○	○		△	○	●	○	○			○	○		○	○	
																									システム (ISO 1563)アルギン酸塩印象材 (ISO 1564)寒天印象材
6876:2001	Dental root canal sealing materials	○						○			○	○							○			○	○	○	
6877:1995	Dental root-canal obturating points	○				○													○					●	

別表 4-5 歯科材料の ISO 規格評価項目 (石膏、埋没材、模型材)

- ：規格値が設定されている，適用する品質評価項目。
 ●：規格値が設定されている，選択適用する品質評価項目。
 □：規格値等が規定されていない品質評価項目。
 ■：規格値等が規定されていない，選択適用する品質評価項目。

- △：要求事項ではない表示項目。
 ▲：要求事項ではない，選択適用する表示項目。

規格番号	規格名称	外観	色調	流動性	操作時間	硬化時間	ゲル化温度	溶解温度	注入温度	圧縮強さ	引裂き強さ	硬さ	破断性	弾性ひずみ	寸法変化	熱膨張	硬化膨張	細線再現性	石膏との適合性	埋没材との適合性	使用性質
6873:1998	Dental gypsum products	○	○	○	○	○				○			○				○	○			
7490:2000	Dental gypsum-bonded casting investments	○	○	○		○				○							○	○			
9694:1996	Dental phosphate-bonded casting investments	○	○	○		○				○							○				
11244:1998	Dental brazing investments	○	○	○		○				○							○	○			
11246:1996	Dental ethyl silicate bonded casting investments	○	○	○		○				○							○				
11245:1999	Dental restorations - Phosphate-bonded refractory die materials	○	○	○		○				○							○	○			
14233:2003	Dentistry - Polymer-based die materials	○	○	○		○												○			○硬化性
14356:2003	Dentistry - Duplicating material	可逆性 (寒天)							△	○	○	○	○	○	○			○	○	●	●
		不可逆性 (ニム質)	○	○	○	○	○												○	○	●

別表 4-6 歯科材料の ISO 規格評価項目 (その他の材料)

- ：規格値が設定されている，適用する品質評価項目。
 ●：規格値が設定されている，選択適用する品質評価項目。
 □：規格値等が規定されていない品質評価項目。
 ■：規格値等が規定されていない，選択適用する品質評価項目。
- △：要求事項ではない表示項目。
 ▲：要求事項ではない，選択適用する表示項目。

規格番号	規格名称	外観	色調	気泡	仕上面及び光沢	保持孔	寸法	寸法安定性	フロアー	結合性	熱膨張	色調安定性	退色・変形・き裂	熱衝撃性	貯蔵時の溶着	使用性質	残留物	着色材の性質	焼却残さ	放射線量	
																					铸造用 ペーストプレート
15854 : 2005	Dentistry—Casting and baseplate waxes	○							○						○	○軟化時・トリミン グ時の性質 ○軟化時・トリミン グ時の性質	○	○			
22112 : 2005	Dentistry—Artificial teeth for dental prostheses									●					○					○	
以下はJISの対応規格のうち廃止されたもの																					
1561:1975	Dental casting wax	○	○						○		●					○軟化性 ○チップング				○	
3336:1993	Dentistry—Synthetic polymer teeth		○	○					○			○									
4824:1993	Dentistry—Ceramic denture teeth		○	○					○											○	
12163:1999	Dental baseplate/modelling wax	○	○						○							○軟化時・トリミン グ時の性質 ○火炎溶解時の外観	○	○			

参考：歯科用インプラント材料については、技術文書の内容に係る ISO 規格がある。

- 1) ISO 10451:2002, Dental implant systems — Contents of technical file
 2) ISO 22803:2004, Dentistry — Membrane materials for guided tissue regeneration in oral and maxillofacial surgery — Contents of a technical file

歯科材料の評価項目及び試験方法の概要

歯科材料の評価項目ごとに、適用範囲及び試験方法の概要を記載する。

凡例

1. 見出しの項目名及び各項目名の前に示すアルファベット記号と番号とは、表1「歯科材料の物理的・化学的評価項目」の分類に従っている。

2. 各項目の頭に \square を付した邦文項目名は、見出し項目と同等の評価項目であり、頭に \square を付した英文項目名は、ISO規格の同等の要求事項名を記載している。頭に \square を付した邦文項目名は、見出し項目と類似の評価項目である。

3. JIS品質項目名又はISO規格要求事項名(英文)が文部省学術用語集歯学編と異なる場合には、文部省学術用語集歯学編の用語の頭に \square を付し、 \square 邦文項目名及び \square 英文項目名をコロン(:)で併記した。なお、複数の用語がある場合には、同じ意味のとき「・」で列記し、意味が異なるとき「1)——2)——」とした。

4. 歯科材料の評価項目(別表1、別表2、別表3及び別表4)に引用又は参照したJIS及びISO規格を参考として付記した。

A 外觀・性状評価

A.1 外觀

\square 異物の混入, \square Visual inspection

JISでは外觀、一般的性質等として規定されている項目である。試験方法は、規定されていない場合があるが、目視、ルーペ等を用いて行う。

参考:(JIS T) 5201, 6101, 6102, 6103, 6104, 6105, 6106, 6107, 6108, 6111, 6112, 6113, 6114, 6115, 6117, 6118, 6122, 6123, 6124, 6125, 6501, 6502, 6505, 6506, 6511, 6515, 6516, 6517, 6518, 6521, 6522, 6601, 6604, 6605, 6608, 6609-1, 6609-2, 9113, 9114
(ISO) 1563, 1567, 6872, 6873, 6876, 6877, 7490, 9333, 9693, 9694, 9917-1, 9917-2, 11244, 11245, 11246, 13716, 14233, 15854, 24234

A.2 異物

\square Foreign material

歯科アラマルガム合金に適用される。試験方法は、錠剤の場合は粉碎し、ふろい残さをルーペ等を用いて行う。

参考:(JIS T) 6109
(ISO) 24234

A.3 色調

\square Colour, \square Shade

修復・補綴用材料等で色調評価が要求される材料に適用される。試験方法は、目視又は機器を用いて行う。

参考:(JIS T) 6501, 6502, 6506, 6511, 6514, 6517, 6518, 6609-1, 6609-2
(ISO) 1567, 4049, 4823, 9917-1, 9917-2, 10477, 14356, 22112

A.4 透光性

\square 透過性, \square Translucency

レジン系床用材料に適用される。試験方法は、目視又は機器を用いて行う。

参考:(JIS T) 6501
(ISO) 1567

- A.5 不透明度 Opacity
 歯科充填用ガラスポリアルケノエーテメソト等に適用される。試験方法は、目視又は機器を用いて行う。
 参考：(JIS T) 6609-1, 6609-2 (ISO) 9917-1, 9917-2
- A.6 気泡 Porosity, 多孔性
 レジン系床用材料及び人工歯に適用される。試験方法は、目視又は顕微鏡等の機器を用いて行う。
 参考：(JIS T) 6501, 6506, 6511 (ISO) 1567, 22112
- A.7 仕上面及び光沢 表面仕上げ, 表面光沢, 表面特性, Surface finish, Surface characteristics,
 レジン系床用材料、人工歯等に適用される。試験方法は、重合後又は研磨作業後に目視又は機器を用いて行う。
 参考：(JIS T) 6501, 6506, 6511 (ISO) 1567, 22112
- A.8 粒度 Grit sizes, Particle size
 歯科用ダイヤモンド研削材等に適用される。粒度は、JIS T 5505-3に規定されている。なお、材料によっては、定性的に表示することもある。
 参考：(JIS T) 5505-1, 5505-2 (ISO) 7711-1
- A.9 均一性 均質, 均等, 練和物, Uniformity, Homogeneity, Mixed material
 陶材及び印象材に適用される。試験方法は、目視によって行う。
 参考：(JIS T) 6505, 6512, 6516 (ISO) 1563, 1564, 6872, 9693, 13716
- A.10 保持孔 保持ピン, Anchorage : 固定, 保持溝 : Retention channel・Retention groove
 人工歯に適用される。試験方法は、保持形態が適正か否かを目視等によって行う。
 参考：(JIS T) 6511 (ISO) 22112
- A.11 内部欠陥 非貴金属合金の板及び線に適用される。試験方法は、王水で腐食した後、顕微鏡観察によって行う。
 参考：(JIS T) 6101, 6102, 6103, 6104
- A.12 表面粗さ Surface roughness
 歯科用プラスチックバー等に適用される。試験方法は、顕微鏡又は機器によって観察する。
- A.13 刃の数 Number of blades
 カーバイドバー及びプラスチックバーに適用される。試験方法は、刃の数を数える。
 参考：(JIS T) 5201, 5506-1, 5506-2, 5506-3, 5506-4 (ISO) 3823-1, 3823-2, 7787-1, 7787-2, 7787-3, 7787-4

- B 形状評価**
- B.1 寸法**
- 形態及び寸法, Shape, Size
 歯科用ダイヤモントパバー、人工歯、歯列矯正用アタッチメント、歯科用根管充填ポインツ等の形状のある既製加工品に適用される。試験方法は、ノギス、マイクロメータ、ゲージ、投影機器等を用いて行う。
 参考：(JIS T) 5201, 5210, 5505-1, 5505-2, 5506-1, 5506-2, 5506-3, 5506-4, 6101, 6102, 6103, 6104, 6105, 6124, 6125, 6506, 6511, 6515, 9113, 9114
 (ISO) 3823-1, 3823-2, 6877, 7711-1, 7711-2, 7786, 7787-1, 7787-2, 7787-3, 7787-4, 22112
- B.2 寸法安定性**
- Dimensional stability
 人工歯等の既製加工品で技工作業等によって寸法が変化する可能性のある材料に適用される。試験方法は、寸法の試験と同様に行う。
 参考：(JIS T) 6506
 (ISO) 22112
- B.3 色による表示**
- Colour coding
 寸法・種類をカラーコードで識別・表示するものに適用される。試験方法は、寸法・種類とカラーコードとの整合性確認によって行う。
 参考：(JIS T) 5505-1, 6515
 (ISO) 6877
- B.4 表面平滑性**
- Surface irregularities—Flattened portions
 歯科用回転器具の軸に適用される。試験方法は、直径を測定し、判定する。
- C ちよう(稠)度・流動性評価**
- C.1 押出し性**
- Extrudability
 インジェクションダイゾの印象材等のシリンジを用いる材料に適用される。試験方法は、一定時間における押出し性をシリンジ等を用いて行う。
 参考：(JIS T) 6512
 (ISO) 1564, 13716
- C.2 可塑性**
- Packing plasticity, 塑性・可塑性: Plasticity
 可塑性の評価を必要とするレジン材料等に適用される。試験方法は、圧力をかけて可塑性を測定する。
 参考：(JIS T) 6501
 (ISO) 1567
- C.3 ちよう(稠)度**
- 粘ちよう度, Consistency, 1) 稠度 2) 軟度
 印象材、根管充填シーラ等の軟性材料に適用される。試験方法は、加圧下における広がり測定する。
 参考：(JIS T) 6512, 6513, 6519, 6521, 6522, 6525-2
 (ISO) 1564, 4823, 6876, 10139-1, 13716

- C.4 被膜厚さ
IS Film thickness
 合着用セメント、根管充填シラ等に適応される。試験方法は、マイクロメータ等によって定荷重下における材料の厚さを測定する。
 参考：(JIS T) 6522, 6609-1, 6609-2, 6610 (ISO) 3107, 4049, 6876, 9917-1
- C.5 フロー
 加圧短縮率, **IS** Flow
 ワックス、歯科用テトラヒドロメチレン、歯科用インプレッションコンパウンド等に適応される。試験方法は、マイクロメータ等によって加温時の定荷重下における厚さの変化率を測定する。
 参考：(JIS T) 6502, 6503, 6504, 6507 (ISO) 15854
- C.6 粘度
 1) 粘性 2) 粘度： Viscosity
 塗布して用いる歯科材料に適応される。試験方法は、粘度計によって粘度を測定する。
 C.7 流動性
IS Fluidity
 石こう、埋没材、窩洞裏装材等に適応される。試験方法は、例えば、型に流し込み、型を外したときの流れを測定する。
 参考：(JIS T) 6601, 6604, 6608 (ISO) 6873, 7490, 9694, 11244, 11245
- D 時間・硬化特性評価
- D.1 練和時間
IS Mixing time, 混和・練和： Mixing
 練和・混和することによって硬化する材料に適応される。試験方法は、練和・混和に必要とする時間を測定する。
 参考：(JIS T) 6505, 6513, 6609-1, 6610 (ISO) 1563, 4823, 9917-1, 9917-2, 10139-1, 13716
- D.2 操作時間
 初期硬化時間, **IS** Working time, Initial hardening time
 練和・混和することによって硬化する材料に適応される。光硬化性の材料で、初期硬化時間を操作時間とする場合がある。試験方法は、操作可能時間を測定する。
 参考：(JIS T) 6505, 6513, 6522, 6523, 6524, 6609-1, 6609-2, 6610 (ISO) 1563, 4049, 4823, 6874, 6876, 9917-1, 9917-2, 10477, 13716, 14233
- D.3 硬化時間
IS Setting time, 初期硬化時間, Initial hardening time, 凝結時間・硬化時間
 硬化する材料に適応される。試験方法は、硬化するまでの時間を測定する。初期硬化時間を含まず。
 参考：(JIS T) 6505, 6514, 6522, 6523, 6524, 6601, 6604, 6605, 6608, 6609-1, 6609-2, 6610 (ISO) 3107, 4049, 6873, 6874, 6876, 7490, 9694, 9917-1, 9917-2, 10477, 11244, 11245, 14233, 14356
- D.4 口内保持時間
 印象材及び裏装材に適応される。製造業者が定め、表示する。
 参考：(JIS T) 6512, 6513, 6519, 6520, 6521 (ISO) 4823, 10139-1, 13716

- D.5 乾燥時間
乾燥することによって、被膜を生成する材料に適用される。試験方法は、乾燥して、被膜を生成するまでの時間を測定する。
- D.6 光硬化深度
IS Depth of cure
光硬化型の材料に適用される。試験方法は、未重合層を除去した後の試験片の高さを測定する。
参考：(JIS T) 6514, 6523, 6524, 6609-2
(ISO) 4049, 6874, 9917-2, 10477
- E 温度評価
- E.1 ゲル化温度
IS Gelation temperature
歯科用寒天印象材に適用される。試験方法は、ソルからゲルに変化する時の温度を測定する。
参考：(JIS T) 6512
(ISO) 1564, 13716, 14356
- E.2 液相点
類 融解温度, IS Liquidus temperature, IS Melting range, 液相線: 液相線: Liquidus
融解して用いる金属材料に適用される。試験方法は、機器によって金属材料の液相点を測定する。
- E.3 固相点
類 融解温度, IS Solidus temperature, IS Melting range, 固相線: 固相線: Solidus
融解して用いる金属材料に適用される。試験方法は、機器によって金属材料の固相点を測定する。
参考：(JIS T) 6106, 6107, 6108, 6111, 6115, 6116, 6117, 6118, 6121, 6122, 6123
(ISO) 1562, 6871-1, 6871-2, 8891, 9333, 9693, 16744
- E.4 流れ温度
同 ろう付け温度, IS Flow temperature
金属ろう材に適用される。試験方法は、ろう材が融解し、流れる温度を機器によって測定する。
参考：(ISO) 9333
- E.5 押し出し温度
IS Extrusion temperature
歯科用寒天印象材に適用される。試験方法は、材料を押し出し出している間の温度を測定する。
参考：(JIS T) 6512
(ISO) 1564, 13716,
- E.6 ガラス転移温度
IS Glass transition temperature, ガラス転移: ガラス転移: Glass transition
歯科メタルセラミック修復用陶材に適用される。試験方法は、機器によってガラス転移温度を測定する。
- E.7 変態点温度
変態: 変態: Transformation
超弾性の歯列矯正用ワイヤ等に適用される。試験方法は、機器によって変態点 (Af 点) を測定する。

- E. 8 最高温度
義歯床用裏装材等に適用される。試験方法は、機器によって硬化発熱温度を測定する。
参考：(JIS T) 6521
- E. 9 溶解温度
IS Melting temperature
歯科複模型用寒天印象材に適用される。試験方法は、加熱して溶解するときの温度を測定する。
参考：(ISO) 14356
- E. 10 注入温度
IS Pouring temperature
歯科複模型用寒天印象材に適用される。試験方法は、指定温度における流れを観察する。
参考：(ISO) 14356
- F 強さ評価
- F. 1 引張強さ
IS Tensile strength
歯科用金属材料、歯列矯正用材料、歯科用ラバーダム等に適用される。試験方法は、JIS の金属材料引張試験方法、又は歯科用手袋の引張試験方法を参考にし、引張試験機によって引張強さを測定する。歯科用ラバーダムについては、孔をあけた試料で試験する。
参考：(JIS T) 6101, 6102, 6103, 6104, 6105, 6106, 6108, 6113, 6114, 6115, 9113, 9114
- F. 2 耐力
IS Proof stress, IS Proof strength
歯科用金属材料、歯列矯正用材料等に適用される。試験方法は、JIS の金属材料引張試験方法等を参考にし、引張試験機によって耐力を測定する。
参考：(JIS T) 5505-1, 5505-2, 6104, 6115, 6116, 6118, 6121, 6122, 6123, 6124, 6125
- F. 3 伸び
IS Elongation
歯科用金属材料、歯列矯正用材料等に適用される。試験方法は、JIS の金属材料引張試験方法を参考にし、引張試験機によって伸びを測定する。
参考：(JIS T) 6101, 6102, 6103, 6104, 6105, 6106, 6108, 6113, 6114, 6115, 6116, 6118, 6121, 6122, 6123, 6124, 6125, 6510, 9113, 9114
- F. 4 圧縮強さ
同 破碎抗力, IS Compressive strength
歯科用金属材料、歯列矯正用材料等に適用される。試験方法は、圧縮試験機等によって圧縮強さを測定する。
参考：(JIS T) 6109, 6505, 6601, 6604, 6605, 6608, 6609-1, 6610
- F. 5 曲げ
非貴金属合金線に適用される。試験方法は、JIS の金属材料曲げ試験方法によって行い、試験片の裂け・きずを観察する。
参考：(JIS T) 6101, 6103, 6104
- F. 6 曲げ応力
歯列矯正用ワイヤ等に適用される。試験方法は、曲げ変形を与えたときの応力を測定する。

IS Tensile bond strength, Bond strength, ボンディング, Bonding
 接着を目的とする材料等に適用される。試験方法は、ISO/TS 11405を参考にして、引張試験機等によって接着強さを測定する。
 参考：(ISO) 10477, 13716

F.1.5 接着

IS Hardness
 金属、レジン、ゴム等の材料に適用される。試験方法は、金属、レジン材料等については、ピッカース、ブリネル、ヌープ、ロックスウェル硬度試験機等によって、弾性材料については、デュロメータ (JIS K 6253) 等によって硬さを測定する。
 参考：(JIS T) 5201, 6106, 6108, 6113, 6114, 6115, 6116, 6122, 6123, 6506, 6517, 6518, 6521 (ISO) 1562, 6871-1, 6871-2, 8891, 14233, 16744

F.1.4 硬さ

IS Resistance to tearing, 引裂き試験, Tear test
 歯科用寒天印象材、複模型用印象材等に適用される。試験方法は、JISの引裂き強さ試験等を参考にして、引張試験機等によって引裂き強さを測定する。
 参考：(JIS T) 6512 (ISO) 1564, 13716, 14356

F.1.3 引裂き強さ

F.1.2 吸引力・反発力
 歯列矯正用磁石、歯科用精密磁性タッチメト等に適用される。試験方法は、引張試験機、圧縮試験機等によって吸引力又は反発力を測定する。

F.1.1 バネ強さ
 歯列矯正用スプリング等に適用される。試験方法は、引張試験機、圧縮試験機等によってバネ強さを測定する。

F.1.0 弾性率
 IS Modulus of elasticity, 1) 弾性率 2) 弾性係数 : Elastic modulus
 歯科インプラント用上部構造材に適用される。試験方法は、機器によって試験を行って求める。
 参考：(ISO) 6871-1, 6871-2, 16744

longitudinal elasticity
 IS Young's modulus, ヤング率 : Young modulus, 縦弾性係数 : Modulus of longitudinal elasticity
 歯科マルチセラミック修復用金属材料、歯科用タッチメト等に適用される。試験方法は、機器によって引張試験を行って求める。
 参考：(JIS T) 6118, 6121, 6123 (ISO) 9693

F.9 ヤング率

IS Flexural modulus
 義歯床用レジン等に適用される。試験方法は、機器によって曲げ強さ試験を行って求める。
 参考：(JIS T) 6501 (ISO) 1567

F.8 曲げ弾性率

IS Flexural strength, Bending strength, Flexural strength
 義歯床用レジン、コンポジットレジン、陶材等の材料に適用される。試験方法は、機器によって曲げ強さを測定する。
 参考：(JIS T) 6501, 6514, 6516, 6517, 6518, 6523, 6609-2 (ISO) 1567, 4049, 6872, 9693, 9917-2, 10477

F.7 曲げ強さ

- F.1.6 粘着強さ 密着強さ
義歯床安定用糊材に適用される。試験方法は、JISの粘着力又は密着力試験を参考にして、機器によって粘着力又は密着力を測定する。
参考：(JIS T) 6525-1, 6525-2
- F.1.7 結合性 結合力, 結合性質, Bonding, Quality of bonding
義歯床用アクリル系レジン等の義歯床用材料及びレジン歯に適用される。試験方法は、JIS又はISO規格の結合性試験等を参考にして、引張試験機等によって結合性 [結合力、結合性質 (破壊形態)] を調べる。
参考：(JIS T) 6501, 6506
(ISO) 1567, 22112
- F.1.8 はく離・クラック発生強さ Debonding/crack-initiation strength
メタルセラミック修復用材料に適用される。試験方法は、JISのはく離・クラック発生強さ試験を参考にして、引張試験機、圧縮試験機等によって、はく離・クラック発生強さを測定する。
参考：(JIS T) 6118, 6121, 6516
(ISO) 9693
- F.1.9 はく離強さ Mechanical strength of brazed joint (Tensile strength)
歯科用金属ろうに適用される。試験方法は、JISのはく離強さ試験等を参考にして、引張試験機等によって、はく離強さを測定する。
参考：(JIS T) 6107, 6111, 6117
(ISO) 9333
- F.2.0 せい (脆) 弱性 Brittleness, 脆性
歯科用根管充填ポイン্টに適用される。試験方法は、JISのせい (脆) 弱性試験を参考にして、繰返し曲げによって起こる破壊の兆候を観察する。
参考：(JIS T) 6515
(ISO) 6877
- F.2.1 衝撃強さ Impact strength, 衝撃試験 : Impact test
義歯床用ポリマー等に適用される。試験方法は、シャルピー衝撃試験機等によって衝撃強さを測定する。
参考：(ISO) 1567
- F.2.2 針入深さ・針入深さ比 Penetration, Depth of penetration, Depth of penetration ratio
義歯床用短期弾性裏装材、義歯床用長期弾性裏装材等に適用される。試験方法は、ピカ一針によって針入深さ・針入深さ比を測定する。
参考：(JIS T) 6519, 6520
(ISO) 10139-1, 10139-2
- F.2.3 けい部強さ Neck strength
歯科用ダイヤモンドバー等に適用される。試験方法は、JISの歯科用回転器具のけい部強さ試験方法によって行う。
参考：(JIS T) 5505-1
(ISO) 3823-1, 3823-2, 7711-1

F.2.4 破折強度
歯科用ベースプレートに適用される。試験方法は、JISの破折強度試験によって破折強度を測定する。

参考：(JIS T) 6510

F.2.5 き裂・はく離
埋設材に適用される。試験方法は、JISのき裂・はく離試験によってき裂・はく離を観察する。

参考：(JIS T) 6601, 6608

F.2.6 破折性

Fracture

歯科用焼石こう等に適用される。試験方法は、JISの破折性試験によって破折性を観察する。

(ISO) 6873

参考：(JIS T) 6604

G ひずみ評価

G.1 永久ひずみ

Recovery from deformation

弾性のある印象材に適用される。試験方法は、永久ひずみ試験装置によって永久ひずみを測定する。

参考：(JIS T) 6505, 6512, 6513

(ISO) 1563, 1564, 4823, 13716

G.2 弾性ひずみ

Strain in compression

弾性のある印象材に適用される。試験方法は、弾性ひずみ試験装置によって弾性ひずみを測定する。

参考：(JIS T) 6505, 6512, 6513

(ISO) 1563, 1564, 4823, 13716, 14356

G.3 クリープ

Creep

歯科用アルガム用合金等に適用される。試験方法は、クリープ試験機によって定荷重下で時間経過に伴う変化を測定する。

参考：(JIS T) 6109

(ISO) 24234

H 寸法変化評価

H.1 寸法変化

Dimensional change

歯科用アルガム用合金、弾性印象材等に適用される。試験方法は、測定顕微鏡等によって硬化時の寸法変化を測定する。

参考：(JIS T) 6109, 6513, 6522

(ISO) 4823, 6876, 13716, 14233, 24234

H.2 熱膨張

Thermal expansion, 熱膨張係数, Coefficient of thermal expansion, 加熱膨張

メタルセラミックス修復用材料、埋設材等に適用される。試験方法は、熱膨張試験機等によって熱膨張を測定する。

(ISO) 7490, 9693, 9694, 11244, 11245, 11246

参考：(JIS T) 6118, 6121, 6503, 6516, 6601, 6608

- H.3 硬化膨張**
 Linear setting expansion, Setting expansion
 歯科用石膏、歯科用埋没材等に適用される。試験方法は、JISの硬化膨張試験によって硬化膨張を測定する。
 参考：(JIS T) 6601, 6604, 6605 (ISO) 6873, 7490, 11244, 11245
- J 安定性評価**
J.1 変色
 Tarnish resistance, 変色 : Tarnish
 歯科用金属材料に適用される。試験方法は、硫化ナトリウム水溶液等を用いて、変色を目視によって観察する。
 参考：(JIS T) 6105, 6106, 6107, 6108, 6113, 6117 (ISO) 1562, 8891, 9333
- J.2 耐食性**
 Corrosion resistance, 腐食 : Corrosion
 歯科用金属材料等に適用される。試験方法は、JISの歯科用金属材料の腐食試験方法又はJISの歯科用金ろうの耐食性試験方法を参考にして、耐食性を評価する。
 また、歯科用研削材に適用される。試験方法は、オートクレーブ処理後に、目視によって確認できる腐食の形跡及び機能の変化を観察する。
 参考：(JIS T) 5505-1, 6117, 6123 (ISO) 1562, 3823-2, 6871-1, 6871-2, 7711-1, 8891, 9333, 16744
- J.3 電気化学的挙動**
 電気化学的腐食, Electrochemical behaviour, Electrochemical corrosion
 歯科用金属材料に適用される。試験方法は、JISの歯科用金属材料の腐食試験方法を参考にして行う。
 参考：(JIS T) 6505, 6506, 6514, 6517, 6518, 6609-2 (ISO) 1567, 4049, 9917-1, 9917-2, 10477, 22112
- J.4 色調安定性**
 Colour stability
 レジン系材料、充填用セメント、レジン歯等に適用される。試験方法は、JISの歯科材料の色調安定性試験方法を参考にして、色調安定性を評価する。
 参考：(JIS T) 6501, 6506, 6514, 6517, 6518, 6609-2 (ISO) 1567, 4049, 9917-1, 9917-2, 10477, 22112
- J.5 吸水**
 吸水量, 吸水率, Water sorption, Water absorption
 レジン系材料等に適用される。試験方法は、水中浸せき後のレジンの質量を測定することによって吸水量を求める。
 参考：(JIS T) 6501, 6514, 6517, 6518, 6521, 6523 (ISO) 1567, 4049, 10477
- J.6 溶解**
 溶解量, 溶解率, Water solubility, Chemical solubility, 溶解度 : Solubility
 レジン系材料、陶材、セメント等に適用される。試験方法は、水又は酸を抽出溶媒として用い、溶出後の質量等を測定することによって溶解量を求める。
 参考：(JIS T) 6501, 6514, 6516, 6517, 6518, 6521, 6523, 6609-1, 6609-2 (ISO) 1567, 4049, 6872, 9693, 9917-1, 10477

- J. 7 退色・変形・き裂
 退色、変形及びき裂 (亀) 裂, Resistance blushing, Distortion and crazing, Resistance to staining
 レジン歯等に適用される。試験方法は、沸騰水及び MMA モノマーに浸せきした後の退色、変形及びき裂を調べる。
 参考：(JIS T) 6506 (ISO) 22112
- J. 8 熱衝撃性
 Resistance to thermal shock
 陶歯に適用される。試験方法は、100℃、1℃、100℃の順に温度負荷をかけた後のき裂を調べる。
 参考：(JIS T) 6511 (ISO) 22112
- J. 9 崩壊率
 Disintegration, 崩壊
 セメント材料、根管充填シーラ等に適用される。試験方法は、浸せき液中から得られた残さを測定する。
 参考：(JIS T) 6522, 6610 (ISO) 3107, 6876
- J. 10 環境光安定性
 Sensitivity to ambient light, 感度・感受性 : Sensitivity
 光硬化型レジン材料等に適用される。試験方法は、環境光に該当する一定の光を照射した後、物理的に均一であることを目視で観察する。
 参考：(JIS T) 6514, 6523, 6609-2 (ISO) 4049, 9917-2, 10477
- J. 11 分解性
 Degradation
 歯科インプラント用上部構造材に適用される。試験方法は、浸せき液中に溶出した物質又は残さ物質を測定する。
 J. 12 貯蔵時の溶着
 Adhesion on storage
 ロックスに適用される。試験方法は、一定条件に保存した後の接触面の損傷の痕を観察する。
 参考：(JIS T) 6502 (ISO) 15854
- K 定量評価
 K. 1 化学組成
 化学成分, Chemical composition, Composition
 歯科用金属材料等に適用される。一部の歯科用金属材料 (歯科製造用金銀パラジウム合金、歯科非製造用金銀パラジウム合金、歯科用金銀パラジウム合金) については、規定された定量試験によって特定成分の含有量を測定する。その他の歯科用金属材料等については、原材料又は成分及び分量として化学組成を明確にする。
 参考：(JIS T) 6101, 6102, 6103, 6104, 6105, 6106, 6107, 6108, 6109, 6110, 6111, 6113, 6115, 6116, 6117, 6118, 6121, 6122, 6123, 6124, 6125 (ISO) 1562, 6871-1, 6871-2, 8891, 9333, 9693, 16744, 24234

K. 2 医薬品含有量
 医薬品含有する材料に適用される。試験方法は、公定規格又は製造業者が指定する方法によって行う。
 なお、フッ素イオンを溶出する材料については、フッ素溶出で評価する。

L 溶出評価

L. 1 ひ素含有量
 酸溶解性ひ素含有量, Acid-soluble arsenic content
 主に酸化亜鉛を含む材料等に適用される。試験方法は、抽出溶媒（水又は酸）に溶出したひ素の量を、日局のひ素試験法又は機器分析法を参考にして定量する。

参考：(JIS T) 6609-1, 6610

(ISO) 3107, 9917-1

L. 2 鉛含有量

酸溶解性鉛含有量, Acid-soluble lead content
 ガラスを含む材料、水系の歯科用セメント等に適用される。試験方法は、抽出溶媒（水又は酸）に溶出した鉛の量を、日局の重金属試験法又は機器分析法を参考にして定量する。

参考：(JIS T) 6609-1, 6609-2

(ISO) 9917-1

L. 3 ニッケル溶出

溶出

ニッケルを含む材料に適用される。試験方法は、乳酸水溶液に溶出したニッケル量を原子吸光度法等によって測定する。

なお、JIS T 6103 又は相当する公的規格に規定しているステンレス合金を除く。

参考：(JIS T) 6101, 6102, 6104, 6115

L. 4 残留メタクリル酸メチル (MMA) モノマー

Residual methyl methacrylate monomer

義歯床用アクリル系レジン等に適用される。試験方法は、アセトン溶液で抽出し、高速液体クロマトグラフィー法、ガスクロマトグラフィー法等によって、残留モノマー量を定量する。

参考：(JIS T) 6501

(ISO) 1567

L. 5 水溶性たん白質

歯科用ゴム手袋において必要に応じて適用される。試験方法は、JIS T 9010 によって行う。

参考：(JIS T) 9113

L. 6 フッ素溶出

フッ素を溶出する材料に適用される。試験方法は、公定規格又は製造業者が指定する方法によって行う。溶出期間は、1週間、2週間、3週間及び4週間とする。
 なお、医薬品含有量の1形態として位置づけられる。

M 使用性能評価

M. 1 細線再現性

Reproduction of detail

歯科用寒天印象材、歯科用シリコーン印象材、歯科用樹脂系模型材等に適用される。試験方法は、金型の細線を印象し、印象面上の細線再現の状態、又は印象に注入した模型材の細線再現の状態を拡大鏡などによって観察する。

参考：(JIS T) 6512, 6513, 6604, 6605

(ISO) 6873, 14233, 14356,

- M.2 印象 Impression
 歯科用インプレッションコンパウンド等に適用される。試験方法は、専用金型を印象し、印象面の状態を目視によって観察する。
 参考：(JIS T) 6504
- M.3 石こうとの適合性 Compatibility with gypsum, 適合・適合性： Compatibility
 印象材に適用される。試験方法は、金型を採得した印象面上の細線が模型材に再現されている状態を、拡大鏡等によって観察する。
 参考：(JIS T) 6505, 6512, 6513
 (ISO) 1563, 1564, 4823, 13716, 14356
- M.4 埋没材との適合性 Compatibility with investment
 複製型用印象材に適用される。試験方法は、金型を採得した印象面上の細線が埋没材に再現されている状態を、拡大鏡等によって観察する。
 参考：(ISO) 14356
- M.5 洗浄性
 粘着型義歯床安定用糊材に適用される。試験方法は、JISの洗浄性試験を参考にして、洗浄性を目視によって観察する。
 参考：(JIS T) 6525-1
- M.6 はく離性
 密着型義歯床安定用糊材に適用される。試験方法は、JISのはく離性試験を参考にして、はく離性を目視によって観察する。
 参考：(JIS T) 6525-2
- M.7 使用性質
 使用目的等についての使用性を評価する材料に適用される。例えば、成形性、塗布性、付着性、適合性、軟化時・トリミング時の性質等を評価する。試験方法は、該当材料の使用上の通法によって行う。
- 参考：(JIS T) 6110, 6501, 6502, 6503, 6504, 6505, 6507, 6510, 6517
 (ISO) 6872, 14233, 15854
- M.8 偏心 Run-out
 歯科用回転器具に適用される。試験方法は、JIS T5502 (歯科用回転器具—試験方法) によって、最大偏心量を測定する。
 参考：(JIS T) 5201, 5210, 5505-1, 5505-2, 5506-1, 5506-2, 5506-3, 5506-4
 (ISO) 3823-1, 3823-2, 7711-1, 7711-2, 7786, 7787-1, 7787-2, 7787-3, 7787-4
- M.9 切れ味
 歯科用スチールバーに適用される。試験方法は、孔あけ試験又は切削試験によって、孔あけ又は切削所要時間を測定する。
 参考：(JIS T) 5201
- M.10 铸造性
 歯科用易溶合金に適用される。試験方法は、溶融した合金の流動性及び铸造体の表面平滑性を調べる。
 参考：(JIS T) 6110

- M.1.1 残留物
 Residue on artificial teeth
 ワックスに適応される。試験方法は、人工歯を埋没し、脱ろうした後に残留物を調べる。
 参考：(JIS T) 6502 (ISO) 15854
- M.1.2 着色材の性質
 Behaviour of colouring material
 歯科用パラフィンワックス等に適応される。試験方法は、人工歯を埋没し、脱ろうした後に着色材の、ワックスからの分離及び石ころ型へのしみ込みを調べる。
 参考：(JIS T) 6502 (ISO) 15854
- M.1.3 焼却残さ
 Residue on ignition
 鑄造用ワックス等に適応される。試験方法は、一定条件で焼却した後の残渣を測定する。
 参考：(JIS T) 6503 (ISO) 15854
- N 光学・電磁特性評価
 N.1 放射エネルギー
 Radioactivity
 ウランを配合している歯科用陶材、歯科用鑄造用セラミックス、陶歯等に適応される。試験方法は、中性子放射化によるウラン-238の放射能又は同等精度の技法によって放射エネルギーを測定する。
 参考：(JIS T) 6511, 6516 (ISO) 6872, 9693, 22112
- N.2 X線造影性
 X線不透過性, Radio-opacity, Radiopacity
 X線造影性を標榜する材料に適応される。試験方法は、アルミニウム板と共にX線フィルムにX線透過像を造影し、機器等によって造影濃度を比較する。
 参考：(JIS T) 6514, 6515, 6522, 6523, 6609-1, 6609-2 (ISO) 4049, 6876, 6877, 9917-1, 9917-2
- P その他の評価
 P.1 注入
 Pouring, 注入: Infusion
 歯科用水銀に適応される。試験方法は、水銀を容器に移しかえ、元の容器の残さを調べる。
 参考：(JIS T) 6112 (ISO) 24234
- P.2 密度
 Density
 歯科用金属材料等に適応される。適正な方法によって求める。
 参考：(JIS T) 6116, 6118, 6121, 6122, 6123 (ISO) 1562, 6871-1, 6871-2, 8891, 9693, 16744

- P. 3 質量 IS Mass
 歯科アマルガム合金の錠剤並びにカプセル入りの合金及び水銀に適用する。試験方法は、JISの質量試験を参考にして、質量をひょう量し、その変動係数を求める。参考：(JIS T) 6109 (ISO) 24234
- P. 4 水銀の減少 IS Loss from capsule
 歯科アマルガム合金のカプセル入りに適用される。練和前後の質量減少を測定し、カプセルの密封性を評価する。試験方法は、JISの「カプセル入りの合金及び水銀のアマルガム化中に減少した質量試験」によって測定する。参考：(JIS T) 6109
- P. 5 pH 水素イオン指数： Hydrogen ion exponent
 歯科用エッチング材、義歯床安定用糊材等の用途として適切なpHが要求される材料に適用される。試験方法は、pHメータ等によってpHを測定する。参考：(JIS T) 6525-1, 6525-2
- P. 6 象牙細管封鎖性
 物理的に象牙細管を封鎖する歯科用知覚過敏抑制材料等に適用される。試験方法は、象牙質に塗布し、顕微鏡等によって象牙細管の封鎖状態を観察する。
- P. 7 エナメル質脱灰性
 歯科用エッチング材に適用される。試験方法は、処理したエナメル質の脱灰状態を電子顕微鏡によって観察する。
- P. 8 軸特性 IS Shanks
 歯科用回転器具に適用する。試験方法は、JIS T 5504-1又はJIS T 5504-2による。参考：(JIS T) 5210, 5505-1, 5505-2, 5506-1, 5506-2, 5506-3, 5506-4 (ISO) 3823-1, 3823-2, 7711-1, 7711-2, 7786, 7787-1, 7787-2, 7787-3, 7787-4
- P. 9 水密性 IS Water tightness
 歯科用手袋に適用する。試験方法は、JISの水密性試験によってピンホールを調べる。参考：(JIS T) 9113, 9114